

みどりの風



医療法人 みどり会 枚方市藤阪中町3番20号 ☎072-868-2071
 社会福祉法人 松樹会 枚方市交北2丁目10番1号 ☎072-898-2197
 URL <http://midori.jpn.org/> E-mail midorii@io.ocn.ne.jp

編集責任者：理事長 中村 猛
 編集：季刊誌発行委員会

第24号御挨拶

理事長 中村 猛



皆さんこんにちは、
 4月に入り桜花爛漫の花便りの季節が到来しました。しかし、私達はこの3月11日午後2時46分に発生した東日本大震災が空前の大惨事となり、地震津波による死者・行方不明者は2万7千人以上、特に津波による三陸海岸沿いの港湾・集落は壊滅状態となり、福島原発事故の放射能洩れの被害が刻々、ニュースで報道されております。

肉親、知人を失われ、荒廃と化した地域を追われた被災者の方々には心中は如何ばかりかと心が痛み、胸ふさがれる思いであります。謹んでお悔やみとお見舞いを申し上げ又一日も早い被災地の復旧・復興をお祈り申し上げます次第です。

大自然の偉大な恩恵を常日頃忘れず敬愛の念をもって謙虚にその享受に感謝し、我々人間はこの地球に人類の文明・文化を開化してきたのでありますが、今再びの大震災の悲惨な現実に向かいますと、その厳しい自然の掟に今さらながらただただ平伏せざるを得ません。この余りにも悲しい体験は今後私達に何を示唆しているのか、何を行っていかなければならないのか、何を改めねば

ならないのか、人類の未来をみつめた必修の命題であります。

この命題を人類全体が一致団結して協力し合えば、我々の日頃遭遇する事件の諸々はすべて解決の方向に向かうのではないかと考える次第です。

とにかく、今は日本全体が挙国一致体制で海外からの支援も受けながら、我々の先祖から受けついで日本人魂でもって日本再興に向かって頑張っていくことが必要と思います。

さて、4月の平成23年度の事業年度開始に我々の両法人の本年度入社には18名の新進気鋭の若者を迎えることができました。

各施設で研修を積み、立派に育ててくれることを期待しております。又、各施設、各部門の事業計画・予算案も発表していただき、元気なやりがいのある職場作りに邁進したいと思っております。

この4月10日の府議会議員選挙、24日の市議会議員選挙と地方統一選挙が行われますが、地域の活性化と明るい街作りを推進していただける、良き地方議員を我々の手で選んでいきたいものと思っております。

医療法人 みどり会・社会福祉法人 松樹会 平成23年度合同入社式

さる、平成23年4月1日（金曜日）中村病院にて平成23年度合同入社式を挙行了いたしました。今年度の新入職員は18名の出席となりました。業種別は下記の通りです。

理学療法士（4名）	作業療法士（6名）
言語聴覚士（2名）	社会福祉士（1名）
介護福祉士（1名）	介護職員（4名）

入社式終了後は、人事主催のオリエンテーションを9:00から17:00まで実施し、夜には場所を変えて新入職員歓迎会（参加者50名）を開催し盛大のうちに終了。（記：人事部 廣江）



内視鏡機器リニューアル

事務長 松永勝浩

この度、内視鏡システムをオリンパス社製最新モデルに変更しました。

これにより、今、話題のNBI観察（狭帯域光観察）と、早期癌を中心とした粘膜の微細病変の観察とが可能となり、早期食道癌等の発見及び診断にきわめて有用であることが実証されました。NBI画像の画像診断は国際的にも注目されており、今後も発展・普及していく分野であります。

私ども、中村病院内視鏡室においても、最新の診断技術を患者様に提供させて頂く為、スタッフ一同日々努力していきたいと思っております。



NBI画像



準備をする澤村医師と廣瀬看護師

職場紹介 ～リハビリテーション科～

リハビリテーション科 課長代理 筒井重雄

中村病院リハビリテーション科では理学療法（PT）、作業療法（OT）、言語聴覚療法（ST）と訪問リハビリを行っています。

PTでは、起き上がる・立ち上がるなどといった基本的な動作の回復を図る運動療法や、温熱や電氣的刺激などを使用する物理療法を行っています。

OTでは、トイレに行く・食事をする・着替えをするなどの日常生活動作を中心に、家事や復職などの獲得に向けた治療援助を行っています。

STでは、主に脳梗塞などにより言葉がでない（失語症）、呂律が回らない（構音障害）や、食べ物がうまく飲み込めない（嚥下障害）等症状のある方々に、コミュニケーションや嚥下の評価・訓練・指導等を行っています。

訪問リハビリでは、理学療法士が通院の困難な方に対し自宅に訪問し、一人一人の状態に合わせ訓練を行い、福祉用具や住まいの改修・介護方法等の相談をお受けします。

また、外来リハビリでは骨折や関節症等の手術や、脳血管障害にて退院された後も近くの病院でリハビリをするように

言われた方や、慢性的な疾患の方を対象に行っています。

今年から勉強会で、スタッフ一人ひとりが学習を重ね、それを発表して知識を共有し、質の向上を図るなどの取り組みも行い、スタッフ一同頑張っていますので皆さんよろしくお願致します。



中村記念病院

「回復期リハ認定看護師として」

看護師 矢田純子

中村記念病院開院時から回復期リハビリテーション病棟の看護師として従事し、日々仕事をしていくなかで、回復期リハにおける看護の大切さ、必要性を患者様から教わり、一層の知識・技術を身につけたいとの思いから、全国回復期リハ病棟連絡協議会が定める「回復期リハ認定看護師」の資格取得へチャレンジする決意をしました。

とは言っても、6日間の3回、計18日の長期にわたる研修で、しかも東京開催ということもあり躊躇しましたが、病棟のみなさんや法人のご理解をいただき、昨年受講し、その後、自らの課題を決めて回復期リハ病棟で4ヶ月間以上の実践活動を経て認定されたものです。東京での研修中、朝から夕方までのみっちりのスケジュールで、少しホームシックにかかったのも良い思い出となりました。

回復期リハ病棟で働く看護師のみんながエキスパートという認識をもち仕事をしていくことを目標としたこの研修も既に5期に入り、全国から毎年100人強の方々に参加され認定されています。今一度、回復期リハについて見つめ直すにはとても良い研修だと思いました。

今は認定を受けたのは私一人ですが、仲間がたくさん増えるのを期待しています。

病院のなかで回復期リハ病院は自宅に一番近い病院だと思っています。一人でも多くの患者様が自宅に帰れるよう、認定看護師として日々努力をしていきたいと思っています。

また、この機会をつくっていただいた病棟の仲間や病院に感謝申し上げ、少しでも恩返しのできるよう頑張らなければと思っています。



平成22年度新人研修を通じて

なごみの里 介護課長 岸本 有司

平成22年度新入職員は7名、中途入職者は5名でした。昨年入社式以来、なごみの里では約2週間に亘って両法人の理念や方針・施設の役割・基礎知識など、法令順守から介護技術、またオムツの業者による排泄介助の手順と種類など、様々な研修を受けるように計画を立てました。それ以後、5月から月に一回の研修で基礎知識は勿論のこと、チームワークの構築をかけた後期研修プログラムを設けました。

4月の入職より業務内容や基本的な介護技術等を修得し、後期には今迄に学んできたことを応用し、常に、サービス向上に努める姿勢を自ら学び、チームで協力して課題解決に向けて取組み、議論し合う中でチームワークの構築を図り、共にコミュニケーション能力の向上に繋げてもらうように致して参りました。また、その一環として、なごみの里祭りや忘年会等で新人の出し物を提供することによって団結力や

信頼感を感じて頂く「仲間」を大切にすることを養っていただきました。

私も新人育成に携わらせて頂き三年が経ち同じ場所で当たり前のようになっていた業務も、新人たちとの意見や素朴な質問でも時には考えさせられる事もありました。

「同期・仲間」を大切にすることを忘れず、日々向上心をもって、よりよい人材が育成できるように努めて参ります。



サテライトなごみの里3年目を迎えて

サテライトなごみの里 副管理者 服部 澄子

春光うらかな良い季節となり、お向いの長尾中学校も卒業式や入学式と華やかな式典が続いております。また近くの八田川の川沿いには若草が萌え、小鳥の囀りも聞こえて、リハビリを兼ねた絶好の散歩コースになっています。

ご利用者は、リハビリ中は真剣ですが、リビングや自室では笑顔で穏やかな療養生活を過ごされています。

サテライトは29床の小規模老健で、在宅復帰される方も多く常時の満床維持は難しいのが現状です。それでも2月はほぼ満床状態が続き、全職員でささやかなお祝い会を開きました。職員がバラ寿司、から揚げ、サラダ等を手作りし、ケーキやお菓子、ジュースで乾杯し楽しい一時を過ごしました。

開設して3年目ともなりますと、職員も安定したお世話ができるようになりました。何よりも全職員のモチベーションが向上し、スキルアップできたことがとても頼もしく嬉しく思います。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



在宅部門

「グループホームの役割」

グループホームたんぼぼ長尾 管理者 中島 亜矢子

グループホーム長尾では、2月よりスプリンクラーおよび自動火災通報装置の設置工事が行われ、先日、無事工事が終了致しました。

入居者様の安全を守るにあたり、心強い環境が整いました。

今年の10月には、特養いこいの里の隣接地に両法人で3つ目となるグループホームが新しく開設する予定です。

それぞれのグループホームが、入居者様の豊かな人生へのお手伝いをさせて頂くと共に、施設が持つ認知症ケアのノウハウを、地域で介護をされている方々に広くお伝えしたり、お困り事のあるときは気軽に相談に来て頂けるなど、「開かれた施設」としての役割が果たしていけるよう努めて参りたいと思います。

「困った時はたんぼぼに」と皆様に思ってもらえる様に…。



事務所移転しました

訪問介護ステーションみどり 所長 小山 康子

昨年暮れより引越し準備等でてんでこ舞いの状態でしたが、新年早々から新事務所で心新たにスタートを切ることが出来ホッとしております。本当に荷物の運搬等で協力していただいた皆様には感謝、感謝です。

以前の事務所より広くなり、快適な場になりました。又、住宅街で目印がなく、訪問していただく方に説明がしにくくて大変御迷惑をおかけしました。

移転して2ヶ月が過ぎ、心落ち着いて頑張っております。仕事中心と窓を見ると、窓から見る雪景色がなぜか絵に描いた風景の様で見惚れていました。又、白梅・紅梅が咲き、うぐいすも鳴いております。このくだりだけ聞くととても

優雅ですが、ふと我に返ると、ここは事務所と目が覚め、現実が待っております。
介護現場で聞くことは、高齢者になると人との交流が少なくなり、会話がなくなさびしい思いをされているようです。訪問するのを楽しみに待ってくださってありがたい事です。
この地で交流を深め地域に何かお手伝いが出来ればと願っております。
さわやかな風とともに、さあスタート！

移転先：枚方市長尾元町3丁目31番10号
TEL・FAX 072-868-4392

社会福祉法人 松樹会

平成23年度予算理事会開催

施設長代理 岡崎 基

社会福祉法人松樹会では、平成23年2月26日（土）に理事会を開催いたしました。

主な議案は、平成23年度の各施設・事業所の事業計画や事業予算の内容が挙げられました。また、平成23年度は新たな新規事業としてグループホームの開設が控えており、各役員の方々には当法人の事業計画や予算の内容を熱心に聞いていただくことができました。

新たな事業を展開することは、あらたな人材の育成も大事になります。今年度も人材育成の基本方針に変わりありませんが、法人で育成担当者を設け、職員1人ひとりに行き渡る育成計画を進めております。また、介護職員に対して導入

したキャリアパス制度も法人として初めての試みでありましたので、運用開始後も制度の課題があれば柔軟に対応し、スタッフが働く目標を設定しやすく出来るように図ってまいります。
最後に、ある役員の方より、「資料を見せられても分からないことも多いが、内容を聞かせてもらいながら、資料を見ると事業内容がよく分かりました」という言葉をいただきました。かなりご高齢な役員の方でしたが、この言葉はこれから利用を検討される利用者のかた一人ひとりのお気持ちであると感じました。これから、本格的に事業内容の説明にお伺いするにあたり、この一言を胸に刻みながら、一人ひとりに丁寧にご説明する事を改めて肝に銘じたいと思います。

松樹会の季節行事

4月に入り、野花や草木もますますと色鮮やかになってまいりました。松樹会では4月の桜の咲くころに花見行事を各施設で行っています。暖かくなると、気分も晴れやかになってきます。

ケアハウスつくしんぼ長尾では、“枚方カントリー”へ花見ドライブを行いました。3月の寒さのせいか、つぼみがまだ少し残っていましたが、可憐な花びらを眺めながら、春の陽ざしに満足そうなお顔が印象的でした。その後、外食ツアーで八幡市欽明台にある「味万」でコース料理を楽しみ、久しぶりの外食に皆さま和気あいあいと花見の話題で盛り上がりおりました。

また、参加される方に入れ替わりはありますが、来年も同じメンバーで花見を楽しめるよう職員一同、お手伝いできるよう頑張ります。



各施設連絡先

社会福祉法人 松樹会

- 特別養護老人ホームいこいの里 072-898-2197
- デイサービスセンターいこいの里
- 居宅介護支援センターつくしんぼ 072-898-2196
- つくしんぼ長尾 072-868-2190
- デイサービスセンター長尾
- 有償運送事業(福祉タクシー) 072-868-2190
- つくしんぼ藤阪 072-868-2191
- たんぼぼ藤阪 072-868-2197

鍼灸接骨院 つぐみ 072-836-8280

医療法人 みどり会

- 中村病院 072-868-2071
- 地域医療相談室
- 中村記念病院 072-868-2070
- なごみの里 072-868-2072
- ケアプランセンターなごみ 072-818-7533
- サテライトなごみの里 072-818-2071
- デイサービス長尾の里
- たんぼぼ長尾 072-868-2195
- 訪問看護ステーション 072-868-2071
- 訪問介護ステーションみどり 072-868-4392
- 枚方市地域包括支援センターみどり 072-845-2002
- みどり保育所 072-850-7550

編集後記

このとんでもない東日本大震災で、報道では地震のこと、福島原発のことが大きく取り上げられています。被災者の方々…辛いだろうなあと。自分にしてあげられる事・出来る事はほとんど無い。せめて法人あがての義援金募集を実施し、法人と職員の皆様から心温まるご芳志を頂戴し早速所轄の窓口に送ることにしました。医療機関として各施設が今回のような災害が起きたとき、備蓄食の現状は？ 医薬品の状況は？ 又地域住民が施設に避難されてこられた時は？ どこまで対応できるのか再点検しマニュアルには表現されない想定外の事への対処も考えさせられました。私たちはふだん通りの生活をし日常の仕事を毎日頑張る事そのことが大きな意味で経済を支えていくことになるでしょうし、被災された地域の方への支援にもつながっていくと思います。被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

みどりの風発行委員会
連絡先 ☎072-868-2071 法人本部 松田